

(第1面)

産業廃棄物処理計画書

平成 23 年 6 月 30 日

大分県知事 広瀬 勝貞 殿

提出者

住 所 大分県日田市大字北豆田1284-1

氏 名 株式会社 梶原 興業

代表取締役 梶原 健一

電話番号 0973-23-5643

廃棄物の処理及び清掃に関する法律第12条第9項の規定に基づき、産業廃棄物の減量その他その処理に関する計画を作成したので、提出します。

事業場の名称	株式会社 梶原 興業
事業場の所在地	大分県日田市大字北豆田1284-1
計画期間	平成23年4月1日 ~ 平成24年3月31日
当該事業場において現に行っている事業に関する事項	
①事業の種類	建設業(特定)7116号
②事業の規模	180,000,000円
③従業員数	17人
④産業廃棄物の一連の処理の工程	別紙添付

(日本工業規格 A列4番)



特別管理産業廃棄物の処理に係る管理体制に関する事項

(管理体制図)

※ 別紙添付

特別管理産業廃棄物の排出の抑制に関する事項

① 現状	【前年度（平成 22年度）実績】		
	特別管理産業廃棄物の種類	別紙参照	
	排 出 量	5, 133 t	t
	(これまでに実施した取組) ・ ゴミの減量化及び分別作業を確実に行った。		
②計画	【目標】		
	特別管理産業廃棄物の種類	別紙参照	
	排 出 量	5, 000 t	t
	(今後実施する予定の取組) ・ ゴミの減量化及び分別作業を確実に行う。		

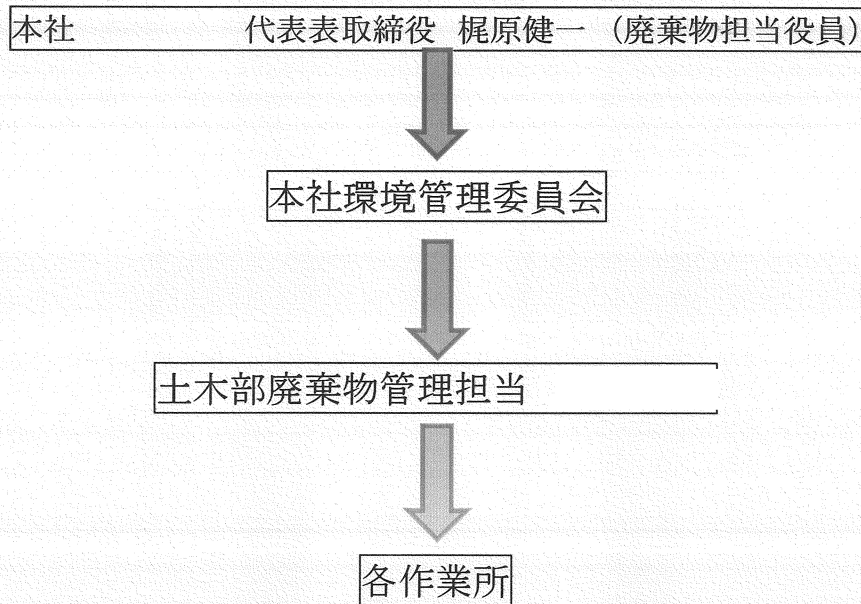
特別管理産業廃棄物の分別に関する事項

①現状	(分別している特別管理産業廃棄物の種類及び分別に関する取組) ・ 品目ごとの廃棄物処理法に基づいた分別作業を行った。
②計画	(今後分別する予定の特別管理産業廃棄物の種類及び分別に関する取組) ・ 品目ごとの廃棄物処理法に基づいた分別作業を行う。

廃棄物処理に関する管理体制

統括責任者		所 属:株式会社 梶原興業	職・氏名:土木部長
廃棄物担当		組織名:株式会社 梶原興業 組織人数 17人	
役割	本社環境管理委員会	○廃棄物処理に関する検討 廃棄物の発生抑制、再生利用、中間処理、適正処理の推進、計画的な廃棄物の管理運営を行う上で必要な事項を検討する。 ・委員長—工場長 ・委員—関連部署部長 ・事務局—事業管理部環境管理課	
	廃棄物処理統括責任者	○廃棄物処理方針の策定 ○工場の廃棄物管理規程の策定・ ○廃棄物処理に関する各種事項の決定、承認	
	廃棄物管理担当 現場代理人	○廃棄物処理計画の作成 ○廃棄物管理状況の把握と改善策の検討 ○産業廃棄物処理施設の運転・維持管理状況の把握 ○処理業者、再生利用業者の調査、選定及び管理 ○委託契約の締結 ○産業廃棄物及び特別管理産業廃棄物管理票の交付・管理 ○監督官庁への各種報告 ○社員、関連会社に対する教育・啓発 ○その他関係する事項	

廃棄物管理組織図



自ら行う産業廃棄物の再生利用に関する事項

①現状	【前年度（平成22年度）実績】		
	産業廃棄物の種類		
	自ら再生利用を行った産業廃棄物の量	0 t	0 t
	(これまでに実施した取組) ・特に実施していない。		
②計画	【目標】		
	産業廃棄物の種類		
	自ら再生利用を行う産業廃棄物の量	0 t	0 t
	(今後実施する予定の取組) ・実施予定なし。		

自ら行う産業廃棄物の中間処理に関する事項

①現状	【前年度（平成22年度）実績】		
	産業廃棄物の種類		
	自ら熱回収を行った産業廃棄物の量	0 t	0 t
	自ら中間処理により減量した産業廃棄物の量	0 t	0 t
	(これまでに実施した取組) ・特に実施していない。		
②計画	【目標】		
	産業廃棄物の種類		
	自ら熱回収を行う産業廃棄物の量	0 t	0 t
	自ら中間処理により減量する産業廃棄物の量	0 t	0 t
	(今後実施する予定の取組) ・実施予定なし。		

自ら行う産業廃棄物の埋立処分又は海洋投入処分に関する事項

①現状	【前年度（ 22 年度）実績】		
	産業廃棄物の種類		
	自ら埋立処分又は海洋投入処分を行った産業廃棄物の量	0 t	0 t
	(これまでに実施した取組) ・特に実施していない。		
②計画	【目標】		
	産業廃棄物の種類		
	自ら埋立処分又は海洋投入処分を行う産業廃棄物の量	0 t	0 t
	(今後実施する予定の取組) ・実施予定なし。		

産業廃棄物の処理の委託に関する事項

①現状	【前年度（ 22 年度）実績】		
	産業廃棄物の種類	別紙 参照	
	全処理委託量	5,113 t	t
	優良認定処理業者への処理委託量	0 t	t
	再生利用業者への処理委託量	5,113 t 5,040.7	t
	認定熱回収業者への処理委託量	0 t	t
	認定熱回収業者以外の熱回収を行う業者への処理委託量	72.3 t	t
	(これまでに実施した取組) ・委託基準に従って、産業廃棄物を委託できる業者を選定し、書面による契約を実施している。		

②計画	【目標】		
	産業廃棄物の種類	別紙 参照	
	全処理委託量	5,000 t	t
	優良認定処理業者への 処理委託量	0 t	t
	再生利用業者への 処理委託量	4,970 t	t
	認定熱回収業者への 処理委託量	0 t	t
	認定熱回収業者以外の 熱回収を行う業者への 処理委託量	70 t	t
	(今後実施する予定の取組) ・再生利用、熱回収が可能である廃棄物については、 再生利用業者、熱回収業者へ処理委託する。 ・委託先処理業者には定期的に現地確認を行なう。		
※事務処理欄			

備考

- 1 前年度の産業廃棄物の発生量が1,000トン以上の事業場ごとに1枚作成すること。
- 2 当該年度の6月30日までに提出すること。
- 3 「当該事業場において現に行っている事業に関する事項」の欄は、以下に従って記入すること。
 - (1)①欄には、日本標準産業分類の区分を記入すること。
 - (2)②欄には、製造業の場合における製造品出荷額（前年度実績）、建設業の場合における元請完成工事高（前年度実績）、医療機関の場合における病床数（前年度末時点）等の業種に応じ事業規模が分かるような前年度の実績を記入すること。
 - (3)④欄には、当該事業場において生ずる産業廃棄物についての発生から最終処分が終了するまでの一連の処理の工程（当該処理を委託する場合は、委託の内容を含む。）を記入すること。
- 4 「自ら行う産業廃棄物の中間処理に関する事項」の欄には、産業廃棄物の種類ごとに、自ら中間処理を行うに際して熱回収を行った場合における熱回収を行った産業廃棄物の量と、自ら中間処理を行うことによって減量した量について、前年度の実績、目標及び取組を記入すること。
- 5 「産業廃棄物の処理の委託に関する事項」の欄には、産業廃棄物の種類ごとに、全処理委託量を記入するほか、その内数として、優良認定処理業者（廃棄物の処理及び清掃に関する法律施行令第6条の11第2号に該当する者）への処理委託量、処理業者への再生利用委託量、認定熱回収施設設置者（廃棄物の処理及び清掃に関する法律第15条の3の3第1項の認定を受けた者）である処理業者への焼却処理委託量及び認定熱回収施設設置者以外の熱回収を行っている処理業者への焼却処理委託量について、前年度実績、目標及び取組を記入すること。
- 6 それぞれの欄に記入すべき事項の全てを記入することができないときは、当該欄に「別紙のとおり」と記入し、当該欄に記入すべき内容を記入した別紙を添付すること。また、産業廃棄物の種類が3以上あるときは、前年度実績及び目標の欄に「別紙のとおり」と記入し、当該欄に記入すべき内容を記入した別紙を添付すること。また、それぞれの欄に記入すべき事項がないときは、「―」を記入すること。
- 7 ※欄は記入しないこと。

【別紙】

前年度産業廃棄物発生量

平成 22 年度

品目	細目	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	年間量
木くず	解体材	0.20	0.14	2.32	23.70	4.50	0.62	0.04	9.38	0.00	1.18	0.54	3.42	
	生木・根	0.00	0.06	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	1.34	0.68	0.00	3.08	21.10	
	小計	0.20	0.20	2.32	23.70	4.50	0.62	0.04	10.72	0.68	1.18	3.62	24.52	72.30
がれき類	無筋	7.88	3.52	10.90	70.56	12.74	44.06	757.44	111.30	15.64	740.28	1,394.01	463.50	
	有筋	0.00	0.00	0.72	0.00	0.00	84.20	97.92	0.00	132.38	144.26	86.50	0.00	
	アスファルト	197.18	52.58	0.82	2.76	1.58	0.00	51.52	129.84	98.04	35.26	164.92	83.46	
	埋立	0.00	0.00	0.00	16.94	0.00	0.00	7.48	20.82	0.00	0.00	0.00	0.00	
	小計	205.06	56.10	12.44	90.26	14.32	128.26	914.36	261.96	246.06	919.80	1,645.43	546.96	5,041.01
金属類	鉄骨・鉄筋	0.00	0.00	0.00	2.22	0.78	0.00	1.04	0.66	0.00	0.00	0.10	0.08	
	小計	0.00	0.00	0.00	2.22	0.78	0.00	1.04	0.66	0.00	0.00	0.10	0.08	4.88
ガラス等	ガラスくず	0.00	0.00	0.00	0.00	0.20	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	
	石膏ボード	0.00	0.00	0.00	5.03	0.00	0.42	0.00	0.66	0.00	0.00	0.00	0.00	
	非飛散性アスベスト	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	
	小計	0.00	0.00	0.00	5.03	0.20	0.42	0.00	0.66	0.00	0.00	0.00	0.00	6.31
紙くず	ダンボール	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	
	小計	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00
繊維くず	畳	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	
	小計	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00
廃プラスチック		0.74	0.00	0.00	2.42	0.00	0.18	0.10	0.74	0.00	0.00	1.96	0.54	
	小計	0.74	0.00	0.00	2.42	0.00	0.18	0.10	0.74	0.00	0.00	0.00	0.10	4.28
混合廃棄物	【安定5品目】	0.00	0.00	0.00	0.00	0.32	1.42	0.00	0.00	0.00	0.00	1.96	0.54	
	小計	0.00	0.00	0.00	0.00	0.32	1.42	0.00	0.00	0.00	0.00	1.96	0.54	4.24
	月別計	206.00	56.30	14.76	123.63	20.12	130.90	915.54	274.74	246.74	920.98	1,651.11	572.20	5,133.02
														5,133

【別紙】

22年度 産業廃棄物処理計画実施報告書

	木くず		がれき類		金属類		ガラス等		紙くず		繊維くず		廃プラスチック		混合廃棄物	
① 産業廃棄物発生量	72.30	t	5,041.01	t	4.88	t	6.31	t	0.00	t	0.00	t	4.28	t	4.24	t
② 自己直接再生利用量	0.00	t	0.00	t	0.00	t	0.00	t	0.00	t	0.00	t	0.00	t	0.00	t
③ 自己直接埋立処分 又は海洋投入量	0.00	t	0.00	t	0.00	t	0.00	t	0.00	t	0.00	t	0.00	t	0.00	t
④ 自己中間処理量	0.00	t	0.00	t	0.00	t	0.00	t	0.00	t	0.00	t	0.00	t	0.00	t
⑤ 自己中間処理残さ量	0.00	t	0.00	t	0.00	t	0.00	t	0.00	t	0.00	t	0.00	t	0.00	t
⑥ 自己中間処理後 再生利用量	0.00	t	0.00	t	0.00	t	0.00	t	0.00	t	0.00	t	0.00	t	0.00	t
⑦ 自己中間処理後 自己埋立処分 又は海洋投入量	0.00	t	0.00	t	0.00	t	0.00	t	0.00	t	0.00	t	0.00	t	0.00	t
⑧ 直接委託及び 自己処理後委託処分量	72.30	t	5041.01	t	4.88	t	6.31	t	0.00	t	0.00	t	4.28	t	4.24	t

㈱ 梶原 興業

【別紙】

23年度 産業廃棄物処理計画

	木くず	がれき類	金属類	ガラス等	紙くず	繊維くず	廃プラスチック	混合廃棄物
① 産業廃棄物発生量	70.00 t	4,900.00 t	5.00 t	10.00 t	0.00 t	0.00 t	5.00 t	10.00 t
② 自己直接再生利用量	0.00 t	0.00 t	0.00 t	0.00 t	0.00 t	0.00 t	0.00 t	0.00 t
③ 自己直接埋立処分 又は海洋投入量	0.00 t	0.00 t	0.00 t	0.00 t	0.00 t	0.00 t	0.00 t	0.00 t
④ 自己中間処理量	0.00 t	0.00 t	0.00 t	0.00 t	0.00 t	0.00 t	0.00 t	0.00 t
⑤ 自己中間処理残さ量	0.00 t	0.00 t	0.00 t	0.00 t	0.00 t	0.00 t	0.00 t	0.00 t
⑥ 自己中間処理後 再生利用量	0.00 t	0.00 t	0.00 t	0.00 t	0.00 t	0.00 t	0.00 t	0.00 t
⑦ 自己中間処理後 自己埋立処分 又は海洋投入量	0.00 t	0.00 t	0.00 t	0.00 t	0.00 t	0.00 t	0.00 t	0.00 t
⑧ 直接委託及び 自己処理後委託処分量	70.00 t	4900.00 t	5.00 t	10.00 t	0.00 t	0.00 t	5.00 t	10.00 t

(株) 梶原 興業

(第3面)

備考

- 1 翌年度の6月30日までに提出すること。
- 2 「事業の種類」の欄には、日本標準産業分類の区分を記入すること。
- 3 「産業廃棄物処理計画における目標値」の欄には、項目ごとに、産業廃棄物処理計画に記載した目標値を記入すること。
- 4 第2面には、前年度の産業廃棄物の処理に関して、①～⑭の欄のそれぞれに、(1)から(14)に掲げる量を記入すること。
 - (1) ①欄 当該事業場において生じた産業廃棄物の量
 - (2) ②欄 (1)の量のうち、中間処理をせず直接自ら再生利用した量
 - (3) ③欄 (1)の量のうち、中間処理をせず直接自ら埋立処分又は海洋投入処分した量
 - (4) ④欄 (1)の量のうち、自ら中間処理をした産業廃棄物の当該中間処理前の量
 - (5) ⑤欄 (4)の量のうち、熱回収を行った量
 - (6) ⑥欄 自ら中間処理をした後の量
 - (7) ⑦欄 (4)の量から(6)の量を差し引いた量
 - (8) ⑧欄 (6)の量のうち、自ら利用し、又は他人に売却した量
 - (9) ⑨欄 (6)の量のうち、自ら埋立処分及び海洋投入処分した量
 - (10) ⑩欄 中間処理及び最終処分を委託した量
 - (11) ⑪欄 (10)の量のうち、優良認定処理業者（廃棄物の処理及び清掃に関する法律施行令第6条の11第2号に該当する者）への処理委託量
 - (12) ⑫欄 (10)の量のうち、処理業者への再生利用委託量
 - (13) ⑬欄 (10)の量のうち、認定熱回収施設設置者（廃棄物の処理及び清掃に関する法律第15条の3の3第1項の認定を受けた者）である処理業者への焼却処理委託量
 - (14) ⑭欄 (10)の量のうち、認定熱回収施設設置者以外の熱回収を行っている処理業者への焼却処理委託量
- 5 第2面の左下の表には、項目ごとに、産業廃棄物処理計画に記載したそれぞれの実績値を記入すること。
- 6 産業廃棄物の種類が2以上あるときは、産業廃棄物の種類ごとに、第2面の例により産業廃棄物処理計画の実施状況を明らかにした書面を作成し、当該書面を添付すること。
- 7 ※欄は記入しないこと。



1. 会社の概要

- (1) 会社名
株式会社 梶原興業
- (2) 資本金
2,000万円
- (3) 従業員数
17人

2. 当該事業場において現に行っている事業の概要

- (1) 従業員数
17人
- (2) 建設業年間請負工事金額
1.8億円
- (3) 受注概要
公共工事及び民間工事の受注。
- (4) 受注フローシート

1 工事指名(見積り依頼) → 2 積算(入札、見積り金額決定)

3 受注 → 4 工程会議 → 5 着工 → 6 竣工

7 検査 → 8 工事金精算 → 完了

(5) 現場等配置

工事受注後、現場代理人選定

(6) 事業展望

景気の不調に伴う公共工事、減少の影響に
打勝つ為にも各現場に於ける更なる経費節減、
又、個人工事の受注の拡大を、目指し前年同様の
排出量を見込む。

(7) 廃棄物処理フロー

別図1参照

(8) 連絡先

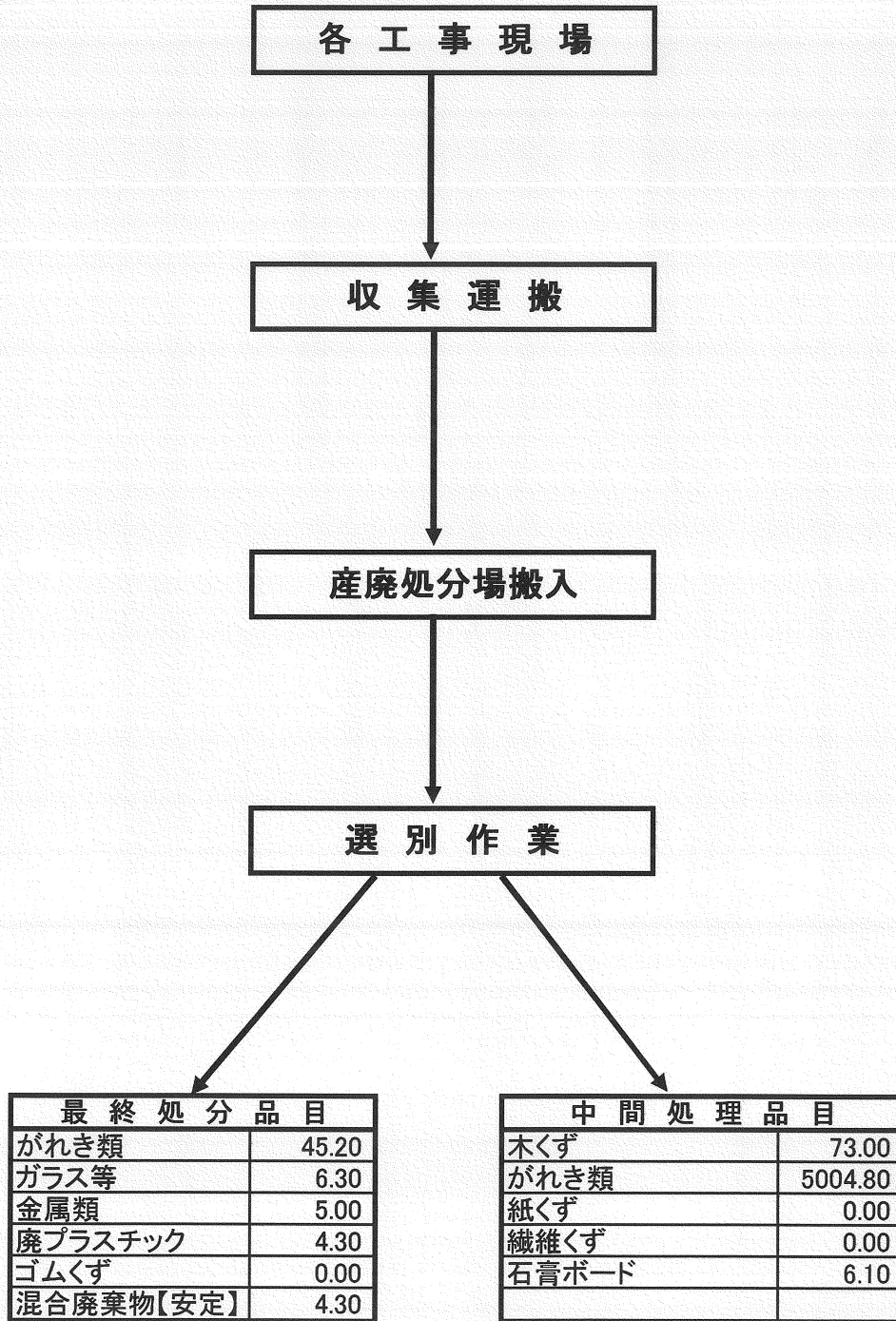
担当者 土木部長
電話番号 0973(23)5643

3. 計画期間

自 平成23年4月 1日
至 平成24年3月31日

別図1

廃棄物処理フロー図



産業廃棄物処理計画				
事業場の名称	株式会社 梶原興業			
所在地	大分県日田市大字北豆田 1 2 8 4 番地の 1			
事業の種類 【日本標準産業分類】	建設業（特定） 7 1 1 6 号			
(1) 事業の概要				
イ、 資本金	2 0, 0 0 0 千円			
ロ、 従業員数	総数	1 7 人	内正社員数	1 7 人
ハ、 製造品出荷等又は 元請完成工事高等	1 8 2, 0 0 0 千円			
ニ、 前年度産業廃棄物 の種類・発生量	種類	別紙参照	発生量	5, 1 3 3 t
ホ、 製造概要又は建設 工事請負実績				
ヘ、 事業展望				
ト、 連絡先（担当者）	所属部署	(株)梶原興業	TEL	0 9 7 3 - 2 3 - 5 6 4 3
	氏名		FAX	0 9 7 3 - 2 4 - 7 2 6 0

(分) 様式第1号

裏面

(2) 策定事項	<ul style="list-style-type: none">・イ～へに策定した計画の概要を記載すること。・計画の本文（図表等を含む）を添付すること。
イ 計画期間	平成23年4月1日から平成24年3月31日 (1年間)
ロ 産業廃棄物の排出の処理に係る管理体制に関する事項	各現場ごとに代理人が管理及び指導を行う
ハ 産業廃棄物の排出の抑制に関する事項	各現場において工程毎に処理計画を作成し、選別作業を行い 廃棄物の抑制に努力する。
ニ 産業廃棄物の分類に関する事項	各現場ごとに選別を行う
ホ 産業廃棄物の再利用に関する事項	公共工事、民間工事においても再生材の利用を心掛けている
ヘ 産業廃棄物の処理に関する事項	現場での廃棄物搬出の際、帰り荷での砕石等の運搬を行うよう心掛ける